

## 【参加登録】

タバコ産業関係者を除きどなたでも参加できます

ホームページの「[Registration/登録](#)」から申し込んで下さい  
事前PayPal決済（アカウント必要）及び銀行送金のみ受け付けます



参加費区分（交流会、ランチボックス、飲み物が含まれます）

- 一般個人 240 Euro（約30000円） ●法人 400 Euro（約50000円）
- 関係団体 160 Euro（約20000円）：Global Bridges Japanプロジェクトメンバー、禁煙推進学術ネットワーク加盟学会員、口腔9学会合同脱タバコ社会実現委員会加盟学会員
- 外国人学生 160 Euro（約20000円） ●日本人学生・同伴者・メディア 40 Euro（約5000円）

お問い合わせ：

グローバル タバコ フリー サミット事務局 日本対がん協会内  
Email. [tobaccofree2020@jcancer.jp](mailto:tobaccofree2020@jcancer.jp)

## 会場へのアクセス

[国立がん研究センター築地キャンパス](#)

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1



地下鉄・メトロ

- 都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅A3番出口から徒歩1分
- 東京メトロ 日比谷線 築地駅2番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線 東銀座駅6番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 有楽町線 新富町駅4番出口から徒歩10分

バス

- 市01（都営）国立がん研究センター前バス停から徒歩3分
- 業10/都03/都04/都05-1/都05-2（都営）築地三丁目バス停から徒歩5分

《築地キャンパス周辺図》



ご支援いただいた皆様の一覧（2019/9/1現在・順不同）

ご協力に感謝申し上げます

後援：禁煙推進学術ネットワーク、口腔9学会合同脱タバコ社会実現委員会  
国際対がん連合（UICC）日本委員会、Global Bridges: Healthcare Alliance for Tobacco Dependence Treatment  
厚生労働省（予定）、東京都福祉保健局、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会  
東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、東京都看護協会  
日本医学会、日本医学会連合、日本歯科医学会、日本歯科医学会連合、日本癌学会  
国立がん研究センター、WHO口腔保健協力センター（新潟大学大学院医師学総合研究科口腔健康科学講座）  
WHO たばこ煙の分析と研究協力センター（国立保健医療科学院生活環境研究部）（予定）  
健康日本21推進全国連絡協議会、健康保健組合連合会  
日本禁煙学会、日本禁煙推進医師歯科医師連盟、日本禁煙科学会、日本タバコフリー学会（予定）

20190911 version

# Global Tobacco Free Summit タバコゼロ社会の実現 ～生命の源から見える現実と未来～

TID 15th Annual Conference, Tokyo, Japan  
第15回TID年次会合、東京・日本



2019年10月13日（日）14日（月・祝）15日（火）

会場：国立がん研究センター築地キャンパス・研究棟  
主催：国際タバコ病予防学会、福岡歯科大学、日本対がん協会、日本口腔衛生学会



グローバル タバコ フリー サミット事務局 日本対がん協会内  
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-12 G7ビルディング9階

Tel. 03-3541-4771 Fax. 03-3541-4783 Email. [tobaccofree2020@jcancer.jp](mailto:tobaccofree2020@jcancer.jp)



# PROGRAM HIGHLIGHT みどころ

詳細はホームページから (<http://www.isptid.org/programme>) のついたセッションは同時通訳または逐次通訳がつく予定です  
プログラムは予告なく変更されることもあります



**HANIOKA TAKASHI**

大会長挨拶  
**埴岡 隆**

TID (タバコ病予防国際学会) 理事長  
福岡歯科大学口腔保健学講座教授

国際タバコ病予防学会 (ISPTID) の第15回学術総会を開催する国立がん研究センターでは、四半世紀前、日本禁煙推進医師歯科医師連盟の年次会議が開催されました。私は歯学研究者として参加しましたが、学会場は私のタバコ対策研究の出発点でもあります。

口腔はタバコ中の有害物質の影響を受ける多様な組織があり日常生活に重要な機能があります。歯科専門家はタバコ関連疾患が重篤になる前に警告を発するという貴重な役割が期待されています。日本で医学歯学の研究者がタバコ対策研究に参加してきたように、この会合をきっかけに世界中の歯科専門家が研究や臨床、提言を通じて、もっとタバコ対策に関わることを念願しています。

特に、我が国で世界に先駆けて大流行している新型タバコにも、最新の知見をもとにしたシンポジウムや発表で正面から取り組みます。多くの方々のご参加を期待しております。

## MOCHIZUKI YUMIKO

実行委員長からのメッセージ

**望月友美子**

日本対がん協会

参事 (禁煙推進・対がん事業開発)

国際対がん連合 (UICC) 日本委員会



世界保健機関 (WHO) タバコ規制枠組条約は2005年に発効した「現代と次世代の命を守る公衆衛生初の国際条約」です。日本も含む世界181の国と地域が批准し、人々をタバコから守る国際競争が始まっています。また、世界中で官民越えて取り組まれているSDGs (Sustainable Development Goals) とも併せて、多くの国々で条約を超えた未来が構想されています。

我が国でも2019年のラグビー世界大会や2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催の環境要件として、受動喫煙防止が求められていることから、禁煙環境整備のための法律 (改正健康増進法) や地方条例 (東京、神奈川、兵庫等) が次々と制定・改正され、国民や次世代を守るための社会環境が整備されました。

しかし国際標準に届かせるには、まだまだ多くのエビデンスやアドボカシー、戦略が必要です。本会合では特に「人権」を討議のテーマに含め、さらにWHOが始めた民間セクターの力を取り入れた禁煙推進キャンペーンも紹介します。一人一人が行動を起こしてはじめて、改革のための変化が起こせるのです。

## DAY 1 10/13 (日)

9:00-9:15 開会式・来賓挨拶

9:15-9:30 主催者挨拶

**Tobacco Induced Diseases-The Journal Constantine Vardavas, TID事務局長・クレタ大学**



9:30-10:00 大会長講演

「新時代の歯科における禁煙支援」**埴岡隆**

TID理事長・福岡歯科大学

10:00-10:30 基調講演

「タバコの連続的リスク」

**Taylor Hays, Nicotine Dependent Center, Mayo Clinic**



11:00-12:30 シンポジウム

「歯科の新タバコ介入」

小川祐司 新潟大学

WHO口腔保健協力センター ほか



12:30-13:00 特別講演

「平山メモリアル：温故知新」

片野田耕太 国立がん研究センター



14:00-15:30 シンポジウム

「新型タバコとハームリダクション」

櫻田尚樹 産業医科大学 ほか



《日本語》第2回禁煙推進学術ネットワーク学術会議



14:00-15:30 参加30学会活動報告

15:45-17:30 教育セッション「口腔を知ろう」

「学術ネットワーク活動報告」理事長 藤原久義

18:00 歓迎交流会 (学会参加者はどなたでも)  
国立がん研究センター中央病院食堂

## DAY 2 10/14 (月・祝)

9:00-10:30 シンポジウム

「人権とタバコ」

**Pankaj Chaturvedi, TATA Memorial Hospital ほか**



11:00-12:30 グローバルブリッジセッション

「禁煙支援人材育成プロジェクトの課題と展望」

**Global Bridges**  
Healthcare Alliance for Tobacco Dependence Treatment



**Katie Kemper, Global Bridges**  
グローバルブリッジグランティ ほか

《日本語》オーラルヘルスワークショップ  
11:00-15:30 (定員20名・別途申し込みが必要です)  
「歯科衛生教育に必要なユニットづくり」

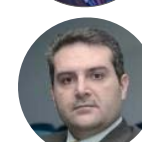
13:00-13:30 ランチョン "Talk & Walk" 「なぜ3500kmの行脚を始めたのか〜がんサバイバー支援の旅」  
日本対がん協会 垣添忠生



14:00-15:30 シンポジウム  
「国際タバココントロール (ITC Study): 日本スタディ」  
**Geoff Fong, Waterloo大学 ほか**



16:00-17:30 ワークショップ  
「地域課題と専門家の挑戦と役割」  
**Feras Hawari, King Hussein Cancer Center**  
長尾徹 愛知学院大学 ほか



## DAY 3 10/15 (火)

9:00-12:00 ワークショップ

「人権とタバコ問題の諸相」

**Laurent Huber, Action on Smoking and Health (USA) ほか**



13:00-15:00 特別セッション《無料》

「禁煙革命：職場に変革の息吹を」

**REVOLUTION SMOKE-FREE**  
BREATHING CHANGE INTO THE WORKPLACE



厚生労働省代表者、地方自治体代表者  
**WHO西太平洋地域事務局代表者**  
「禁煙革命」参画企業代表者、学会参加者 ほか

15:00-15:30 閉会式

若手表彰「Ed Nelson 賞」

「東京宣言」採択、記者会見  
「禁煙の樹」お披露目  
次期開催地紹介



Prof. Ed Nelson (1950-2002)  
Founder of ISPTID

### DIVERSITY: 多様な発表

口演・ポスター発表 10/13-10/14

- ・受動喫煙・タバコ税・新型タバコ/電子タバコ
- ・タバコの健康影響・禁煙支援・若者とタバコ
- ・人権問題・製品規制・タバコ規制活動

### INCLUSION: 大きなうねり

企業展示・団体展示 10/13-10/14

- ・デジタルサイネージ、プロジェクションマッピング
- ・メッセージボードにあなたの写真と言葉を寄せて、「禁煙の樹」を育てましょう

### INTEGRATION: 世界は一つ

「禁煙革命」Revolution Smoke-Free 10/15

WHOは民間セクターに対してタバコの煙のない安全で健康な働く環境を作ろうと呼びかけています。  
あなたの職場も仲間入りしませんか？